



★支部長雑感

最近読んだ小説の一文に「都会人らしい節度…」との表現がありました。小説の主題とは何の関係もない一文で、単なる小説の一場面の描写でしたが、私にはこの一文が深く心に残りました。`都会人らしい節度、その対義的意味をうかがえば、`田舎者の節度の無さ、といったことが、個人的に思い浮かびます。私が読んだ小説の作者は`田舎者の節度の無さ、といったことは、夢想だにもせず上記の一文を綴ったと思いますが、私は`都会人らしい節度、から勝手に連想する`田舎者の節度の無さ、には、大いに得心するものであり、そのため上記の一文が深く心に残りました。

`節度、を改めて調べると「度を越さない、適当なほどあい」とあります。`節度、の対義的意味合いの一つは`傲慢、であると思います。「夜郎自大」という、ことわざがあります。「夜郎自大」のことわざとしての意味は「自分の力量を知らない人間が、仲間の中で大きな顔をしていい気になっていること」であり、人の傲慢な様を示すものです。

また「夜郎自大」の由来は、以下のとおりです。

「夜郎」は中国、漢の時代の西南の地にあった未開部族の国の名。「自大」は自らいばり、尊大な態度をとること。漢帝国の大きさを知らない夜郎国の王は、自国に漢の使いが来たとき、自国のみが大国だと思い込んで、「わが国と漢とではどちらが大きいのか」と尋ねたという故事から。

`夜郎、は田舎者と捉えることが出来ますが、田舎者が傲慢であることは国を超えて故事になるくらい様々な民族の共通の風俗であり、そういった風俗が長い歴史の中で自然と`都会人らしい節度、といった対義的な通俗を人々の潜在意識に植えつけたように思います。田舎者の傲慢さは単なる昔の風俗でなく、今でも田舎で連綿と息づいています。私が住む徳島県的美馬地域はいわゆる田舎ですが、「あいつはダメだ」などと、有名な野球選手の成績不振をこき下ろすような会話が日常生活でよく聞こえてきます。そんな会話を聞くたびに、私は「自分はこき下ろす野球選手ほどに、野球は出来ないだろうに…」などと思い、へきえきとします。

田舎は何事にも遅れ、停滞していますが、その最大の要因は田舎の人間の傲慢さにあるように私は思います。傲慢な田舎の風俗は改めるべきに、私は私自身が田舎に住む田舎者だからこそ思います。傲慢を改めるには、節度と同じく傲慢の対義である`謙虚、を身に付けることが必要と思います。謙虚を身に付ける一つの手段は、夜郎自大のことわざの意味や由来を鑑みるに`広い世界を知り、自分の力量を知る、ような経験を重ねることが有効に思います。

空手道場は、田舎にあって謙虚さが身につく場所です。稽古そのもので、また稽古に付随する試合や合宿などで、謙虚さが身につく経験を空手道場は提供できます。`広い世界を知り、自分の力量を知る、その経験から得る謙虚さは、総じて人にまみえ、そして人に揉まれて得るものに思います。空手であっても、特に我々の空手は実際に突き・蹴りの技を当てる組手を行うために、我々の空手で人にまみえて得る謙虚さは形而下的であり、形而上的な単なる美德に止まりません。

実際に突き・蹴り当てる我々の空手の組手には、恐怖が付きます。我々の空手の組手の恐怖は、組手の相手に対してのものであり、人にまみえて感じる恐怖ですが、礼法にのっとる空手の組手で感じる人への恐怖は、人への畏敬と転化できるものです。礼法のもと、人への恐怖を人への畏敬へと転化できた時、その人の強さを認めることができます。人の強さを認めることが出来れば、そこから`学び、を得ることができます。`学び、は空手においては、学びを得たものの`気持ち、や`技、として組手で表出されます。

我々の空手では、組手の恐怖を畏敬へと転化することで謙虚さを身につけますが、我々の空手の謙虚さは`学び、そして`気持ち、や`技、という形而下的な結果を求めさせます。私は田舎に住む田舎者として、田舎者の最大の悪癖である傲慢さを改めたいと思っていますが、私は空手の指導者として、我々の空手の謙虚さの身に付け方を、我々の空手を田舎で普及させることで発信していきたいと思っています。

★information

●稽古の休み

< 休み > 鴨島道場…4/20 (土) 美馬道場…4/20 (土) 徳島市加茂道場…4/30 (火) 阿南道場…4/20 (土) < 2部のみ > 4/22 (月)・4/29 (月)

※稽古開始 2 時間前に、気象警報が発令の場合、稽古は休みとなります。また冬季は積雪により路面凍結の危険性がある場合も、稽古は休みとなります。その場合、個別連絡は行わずホームページにてご案内します。

●4月より中学1年生になる皆さんへ

4月から中学1年生になる皆さんは、4/8以降の稽古は、少年部クラス・一般部クラスに分かれている道場では一般部への参加をお願いします。中学生になると色々とお忙しくなるとは思いますが、一般部でも頑張りましょう!!

●阿南道場、振替え稽古 <4/30 (火)>

4月から5月にかけて阿南道場の月曜日が3回連続で休みとなるため、振替え稽古を4/30(火)に行います。稽古時間等は通常の月曜日の稽古の通りです。了承のうえ、よろしく願い致します。なお同日の徳島市加茂道場の稽古は、お休みさせていただきます。

●支部内強化稽古 <3/31 (日)・5/3 (金・祝)>

下記のとおり支部内強化稽古を行います。参加資格はありません。参加できる人は頑張りましょう!!

とき…3/31 (日)・5/3 (金・祝) 場所…鴨島道場 時間…9時～12時 服装…自由

●春季昇段・昇級審査会及び、型の特別稽古 <参加者自由>

春季昇段・昇級審査会を下記の日時に行います。受審希望者は指導員まで申出てください。また今回は昇段審査を行うため支部内強化稽古は行わず、型の特別稽古を行います。型稽古はスーシホ、カンクウなど難易度の高い型の稽古を行います。型稽古への受審者の参加は任意です。また受審しない道場生の参加も可能です。

とき…4/7 (日) 場所…鴨島東中学武道場(〒776-0002 徳島県吉野川市鴨島町麻植塚 21-3)

< 型稽古 > 時間…9時～10時20分 服装…道着 稽古内容…難易度の高い型稽古のみ

< 審査会 > 時間…10時30分～12時30分 受審料…8,000円 申し込み締切…3/30 (土)

●四国・岡山合同稽古 ※今回は新居浜市の山根総合体育館です。前回と会場が違うのでご注意ください。

四国・岡山合同稽古が下記のとおり開催されます。参加できる人は頑張りましょう!!

とき…5/6 (月・祝日) 時間…11時～15時30分 場所…新居浜市山根総合体育館 2F 柔剣道場(〒792-0844 愛媛県新居浜市角野新田町3丁目14-1) 服装…道着(上下着用) 稽古内容…型、技術練習、スパーリング、フィジカルトレーニング

●<大会案内>丸亀錬成大会2024(新極真会主催) ※今大会の申込書には道場名(美馬道場、阿南道場など)まで正確にご記入ください。

丸亀錬成大会2024が下記の通り開催されます。出場希望者は指導員まで申し出て下さい。出場部門がバラエティーに富んだ大会です。運動会的気分が気軽に挑戦しやすい大会なので、まだ試合に出たことのない道場生も、ぜひ挑戦してみてください。

とき…6/9 (日) 場所…飯山総合運動公園体育館サブアリーナ(〒762-0081 香川県丸亀市飯山町東坂元 2713-1) 支部内締切…4/20 (土)

●試合申込書の記入の際のご注意!!

試合申込書の記入の際、以下の点にご注意ください。

★所属流派名などの所属先記入は<新極真会徳島西南支部>をお願いします。逢坂道場、美馬道場などは不要。

★身長・体重は必ず記入。他にも記入すべき欄は必ず記入。

最近では出場部門の複数化、オンライン申込みなど試合申込みが分かりづらい場合があります。不明の際は遠慮なく、指導員にお尋ねください。